



成田中だより

令和7年1月8日
成田市立成田中学校
TEL 0476-22-0304
生徒数 500名
文責 ○○ ○○

学校教育目標『夢へ』～誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校～ スローガン「思い」「表現」「相手の思い」

新年明けましておめでとうございます。令和7年が始まりました。終業式に伝えた「感謝」を覚えていますか、そして言葉にして、家族に伝えましたか？ひとつでも伝えられましたか？また、表現はできなかったけど、感謝の気持ちを持てた人もいるかもしれません。

私は、毎日必ず1回は、当たり前のことでも「ありがとう」と伝えました。そうすると、最初は少しぎこちないところもあったのですが、当たり前が当たり前ではなくなり、お互いに「ありがとう」と伝え合うように変化していきました。感謝の心はお互いに伝染するものだという体験をしました。皆さんはいかがですか。

今日から3学期、やはりこの3学期は「3つの『0（零）』」のお話です。

1つめの「0」は「0学期」、準備の「0」です。3学期は4月から始まる新学期や次の進路に向けての準備期間です。今やるべきこと、来年度に繋げることや頑張ることを、言葉にして取り組んでいきましょう。

2つめの「0」は「0スタート」です。ここまでの取組でプラスの人もマイナスの人も、今日をプラスマイナス0にして、再スタートとしましょう。未来はいくらでも変えていけるのですから。

3つめの「0」は思い残しなしの0、ゴールの「0」です。すべてをやりきったと言える最終日を迎えられるようにしましょう。新年よりも新年度を、思いを引きずることなくスタートできますように。

準備の0、スタートの0、ゴールの0、に加えて、ひとつ宿題を出します。今年の3本柱は「思い」「表現」「相手の思い」です。4月の始業式や入学式でお伝えしました。皆さんも普段の生活や行事でも意識して取り組んでくれていました。集大成となるこの3学期、最後の登校日直前に、全員からアンケートをとります。この1年間で、私は何ができるようになった、何を意識するようになったと、自分の成長点を表現できるようにしておいてください。それが宿題です。よろしくお願いします。

それでは、3学期も一緒に頑張っていきましょう。

校長 丸 庸仁



【3学期（新年）の抱負】

1年生代表 1年〇組 K.M. さん



新年あけましておめでとうございます。昨年は中学校に入学し、新しい環境になり、たくさんの変化があった年でした。2025年は巳年です。ヘビは、皮を脱ぎ捨て新しくなることから巳年は成長や変革の年とも解釈されているそうです。そこで、2025年は自分を成長させるためにも、勉強に進んで取り組むという抱負にしたいと思います。

勉強を抱負にした理由は2つあります。

1つ目は、定期テストの点数を上げたかったからです。小学校のテストよりも範囲が広く、難しいため、高得点を取るのがとても厳しくなりました。2年後の進路に向けて良い成績をとり、自分の行きたい高校に行けるように頑張りたいです。

2つ目は、勉強を沢山する習慣をつけたいと思ったからです。私は勉強をする時、集中力がなく、内容があまり理解できずにただやっているだけになってしまいます。勉強があまり好きではなく、勉強量も少ないため自分の力になっていないと感じました。なので2025年は量と質を上げて楽しく勉強をしたいと思いました。

また、1学年としてメリハリのある学年にしていきたいと思います。私たちの学年は、メリハリが少し欠けており、静かにしなくてはならない時に、騒がしくなってしまうことが多くあります。そして来年、私たちには後輩ができます。新しく入ってくる一年生にこんな風になりたいなと思ってもらえるような先輩になりたいです。

この抱負を意識して今後の学校生活を改めていきたいと思っています。

2年生代表 2年〇組 O.A. さん

最高学年になるまで残り数ヶ月となりました。私はこれまで多くの実行委員を経験し、その中で学んだことや自分達を引っ張ってってくれる先輩たちの姿を沢山見てきました。分からないことを優しく教えてくださったり、足りない部分はハッキリと的確に指示もしてくれました。今まではそんな先輩方に頼ってばかりでしたが、これからは最高学年として引っ張っていき、後輩達にも頼ってもらえるような、そんな先輩になるために、



残りの数ヶ月間で大切にしていきたいことが3つあります。

1つ目は当たり前と思われることの質を高めていきたいです。例えば挨拶について、私は毎日笑顔で元気よく挨拶をすることで、相手も笑顔になると思っています。ですが、なかなか自分から挨拶をすることができないという人が多いと思います。私も初めはそうでした。しかし、自分から元気に挨拶をしたら、相手からも元気に挨拶が返され、自然と嬉しい気持ちになったことがありました。まずは自分からやるのが大事だと気づいた瞬間でした。当たり前と言われることでも、ほんの少しプラスαを心がけることを大切にしていきたいです。

2つ目は率先して行動することです。挨拶にもつながりますが、率先して行動することで、誰かを助けたり喜ばせたりすることができるのを感じます。自分からというのは難しいことが多いです。時には、自分だけ頑張っても…と思うこともありました。ですが、そんな時に支えてくれたのは周囲の友達でした。1人でと考えず、何人かと一緒に考え行動することも良い事だと思っています。

3つ目はよく考えて行動することです。何となく行動したことで、トラブルや失敗をした経験は誰もあると思います。私自身も何度もあり、反省が多かったです。3年生になるからこそ、よく考えて行動し、失敗を減らして、これまでの経験をプラスに変えたいと思っています。丸校長先生が言っていた通り、相手の気持ちを考え、何をしたら相手は悲しむのかを考えて行動すれば自然とトラブルが減り、何をしたら相手は喜ぶのかを考えて行動すれば友達との仲が深まったり、相手から頼ってもらえることが増えると思います。

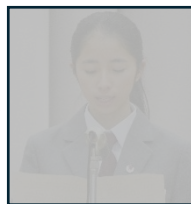
私は、これらの事を大切にしてい残りの数ヶ月を過ごし、尊敬される先輩を目指して頑張っていきたいです。

3年生代表 3年〇組 I.S. さん

冬休みが終わり、今日から3学期が始まります。皆さんはどんな長期休みを過ごせたでしょうか。私はいよいよこの約1年間頑張ってきた勉強・面接練習の最終目的である受験が近づき、不安が拭えない毎日でした。ですがその不安を拭うために一生懸命に過ごすことができた冬休みだったと思います。

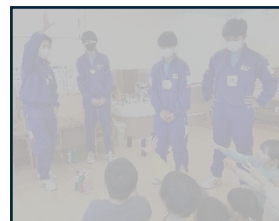
私の今学期の抱負は「残された中学校生活を全力で楽しむこと」です。受験がもう目の前まで迫っていると同時に卒業までも残りわずかとなりました。卒業までの登校日数は約40日。今まで以上に約2年間切磋琢磨してきた仲間達と過ごす時間、成田中学校で過ごせる時間を大切にしていきたいと思っています。

私たちが入学してから今までの思い出を思い返してみればたくさんの思い出があります。緊張しながら保護者や先輩方に見守られ入場した入学式、体育祭、合唱コンクール、修学旅行、部活動などたくさんのことをこの成田中学校で経験することができました。私たちが楽しく過ごすことができたのは仲間や先生方、先輩、後輩たちの支えがあったからです。これまで支えてくださった全ての方に感謝し、成田中の伝統である合唱をはじめとし、自分たちに何ができるかを1人1人が考え、感謝の心を持って残りの中学校生活を過ごしていきたいです。中学校生活は1度きりです。後悔のないように過ごし、笑顔で卒業式を迎えられるようにしたいです。



【3年生が保育実習を行いました】

12月上旬に、「めぶき保育園成田」さんのご協力を得て、3年生全クラスが保育実習を行いました。3年生の皆さんの園児に対するとっても穏やかで優しい表情が印象的でした。家庭科の授業で制作した手作りおもちゃに園児達も大喜びでしたね。



【2年生が心肺蘇生法を学びました】

12月11日（水）に2年生全員が保健体育の授業の一環として、成田消防署の皆様のご協力を得て、心肺蘇生法を学びました。万が一に備えて、そして大切な命を守るため、中学生の皆さんも学んでおくべき大切なことを勉強することができましたね。



【青空若葉学級が校外学習へ】

12月12日（木）に青空若葉学級の皆さんが校外学習で成田空港へ。「制限区域」と呼ばれる、普段入ることができない滑走路のすぐ側で飛行機の離着陸を見たり、JALの整備工場を見学したりするなど、成田空港のことをたくさん学ぶことができました。



編・集・後・記

先月、青空若葉学級の皆さんと成田空港へ校外学習に行ってきました。成田空港では現在、3.6万人の方々が働いているそうですが、今後の機能強化により倍の7.2万人が必要とされるそうです。一昨年度、夢実現講演会でご講演くださった映画監督のYuki Saitoさんが制作した短編映画「空の港のありがとう」では、空港で働くことの大変さ、すばらしさ、やりがいなどが描かれています。成中生の皆さんの中にも、将来、成田空港関連の職業を選ぶ人がきっと多くいることでしょう。

成田市のもう一つのシンボル、成田山新勝寺には今年の三が日も約300万人の方々が初詣に訪れたそうです。これは全国の寺社の中で2番目の多さとのこと。すごいですね。成田市で生まれ育ち、新勝寺のすぐ側にあるこの学校の生徒であることを誇りに思いながら、勉強に部活に、学校生活に全力で励んでほしいと思います。

令和7年（2025年）も成中職員一丸となって「誰もが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校」づくりを目指してまいります。生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。